

東北から日本を支える 介護モデルの創造を

一般社団法人りぷらす
橋本大吾



りぷらす

Link & Rehabilitation Plus

身体づくり、
仲間づくり、
居場所づくり。

自己紹介

- 年齢：33歳 理学療法士
- 2011年5月～支援活動開始
年6月 全国の有志と震災支援団体を設立
年12月より石巻市に移住

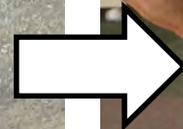
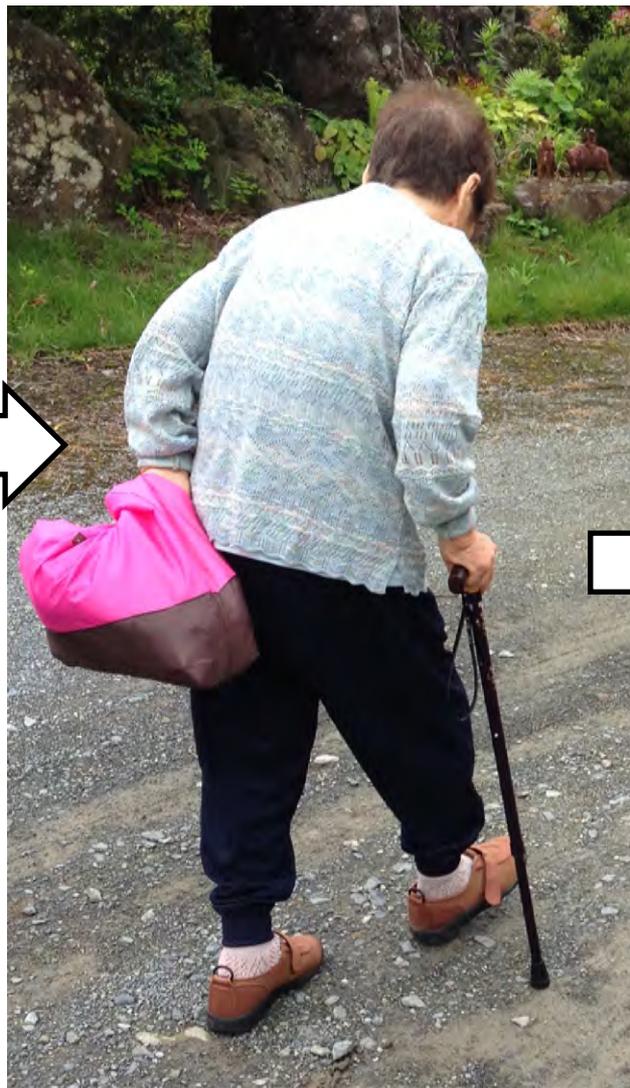
宮城県健康支援事業リハビリテーション

face to face
支援から事業へ

- 2013年4月より、事業開始



介護(保険)からの卒業へ



現状の課題



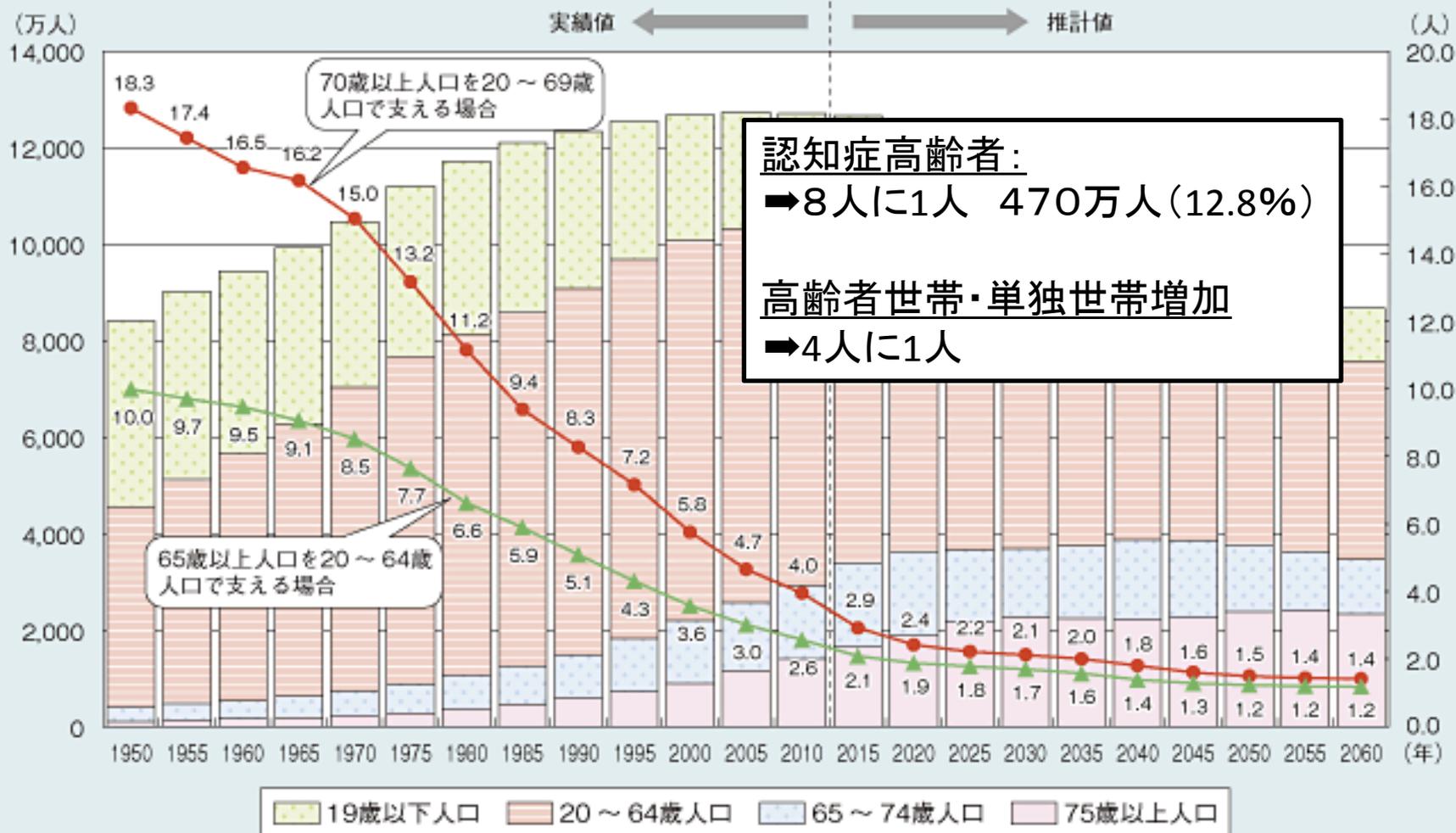
リポラス

Link & Rehabilitation Plus

身体づくり、
仲間づくり、
居場所づくり。

図1-1-6

高齢世代人口の比率



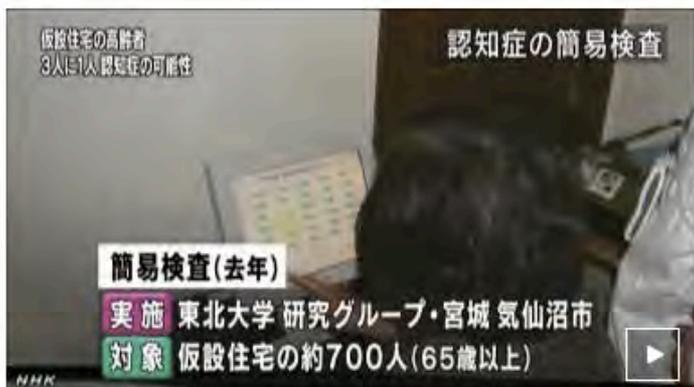
資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

ニュース詳細



仮設住宅高齢者36%認知症か

3月15日 10時53分



東日本大震災で被災し、宮城県気仙沼市などの仮設住宅で暮らしている高齢者の36%、およそ3人に1人に認知症の可能性があることが東北大学などが行った簡易検査で分かりました。

専門家は「検査方法は異なるが、厚生労働省の全国の推計値の28%より割合が高く、対策が必要だ」と指摘しています。

検査は東北大学の研究グループと宮城県気仙沼市が、去年、気仙沼市などの仮設住宅で暮らす65歳以上の高齢者およそ700人を対象に、タッチパネル式のコンピューターで日時を確認したり、同じ図形を選んだりする方法で行いました。

その結果、認知症の可能性がある人が252人で全体の36%、およそ3人に1人に上りました。

介護認定者数の悪化率

宮城県全国ワースト1位
 ➔ 18.8%

引用:河北新報2013年10月4日



リポラス
 Link & Rehabilitation Plus

身体づくり、
 仲間づくり、
 居場所づくり。⁷

平成25年(2013年)10月4日(金曜日)

宮城要介護増ワースト

震災2年で18%福島・岩手も急増

長引く避難生活影響

東日本大震災で被災し、震災後2年間の増加率、宮城が18.8%増で、福島が14.3%増、岩手が12.0%増と、増加率が高い自治体が続出している。特に3県沿岸部の自治体の生活環境が依然厳しいことが浮き彫りになっている。避難生活の長期化が要因とみられ、被災者が福島で14.3%増の9万8881人、10位の岩手は12.0%増の7万996人、いずれも全国平均(11.3%増)を上回った。

厚生労働省の調べによると、震災後2年間(2011年5月末、13年5月末)の増加率は全国平均を下の順に、宮城18.8%、福島14.3%、岩手12.0%、山形9.0%、秋田7.9%、青森7.4%、全国平均11.3%だった。山形、秋田、青森の増加率は全国平均を下回った。

津波被害があった沿岸部や東京電力福島第1原発事故で被災した3県22市町村(岩手2市、宮城10市町、福島10市町)の増加率は表1の通り。

1位が宮城で18.8%、2位が福島で14.3%、3位が岩手で12.0%、4位が山形で9.0%、5位が秋田で7.9%、6位が青森で7.4%、7位が全国平均で11.3%だった。

※増加率は2011年5月末と13年5月末の増加率の順位

順位	自治体	増加率(%)
1	宮城	18.8
2	福島	14.3
3	岩手	12.0
4	山形	9.0
5	秋田	7.9
6	青森	7.4
7	全国平均	11.3

自治体	増加率(%)
大船渡市	28.4
陸前高田市	27.3
山田町	20.6
女川町	95.9
石巻市	49.5
東松島市	41.2
富岡町	95.5
葛尾村	56.0
飯館村	54.8

介護認定者数の悪化率（宮城県内）

主要市町村の介護認定悪化率

女川町	95.9%
石巻市	49.5%
東松島市	41.2%

人口（2013年11月末）

7,303人

151,040人

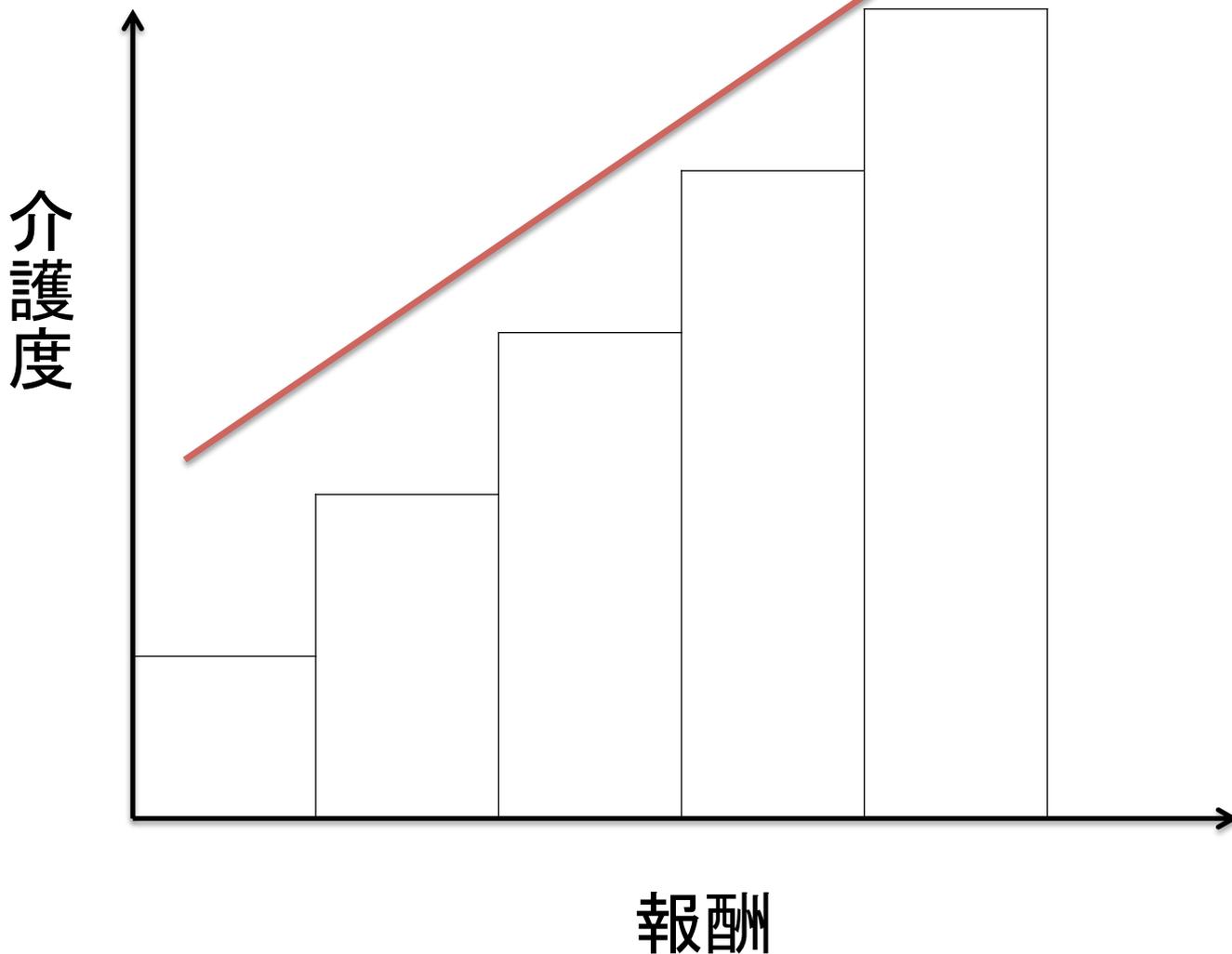
39,860人

引用：河北新報2013年10月4日



石巻市の介護認定者が実数として最も増加している

介護保険制度 構造的欠陥



良くなると売上が下がる制度

資源の偏在

	石巻市 中心部	河南	河北	北上	雄勝	桃生	牡鹿
人口	104,468	18,005	11,407	3,278	3,030	7,987	3,850
65歳以上	26,267	5,042	3,391	951	1,206	2,299	1,556
高齢化率	25.1%	28.0%	29.7%	29%	39.8%	28.8%	40.4%
通所介護	39	9	4	2	1	4	2
通所リハビリ	5	1	0	0	0	0	1

リハビリを出来る場所が無い
＝地域格差

石巻市河北で事業スタート



地方を支える介護者

介護する
家族

介護を受
ける人

介護する
家族

介護する
家族

介護を受
ける人

介護を受
ける人

介護従
事者

りぷらすの効果

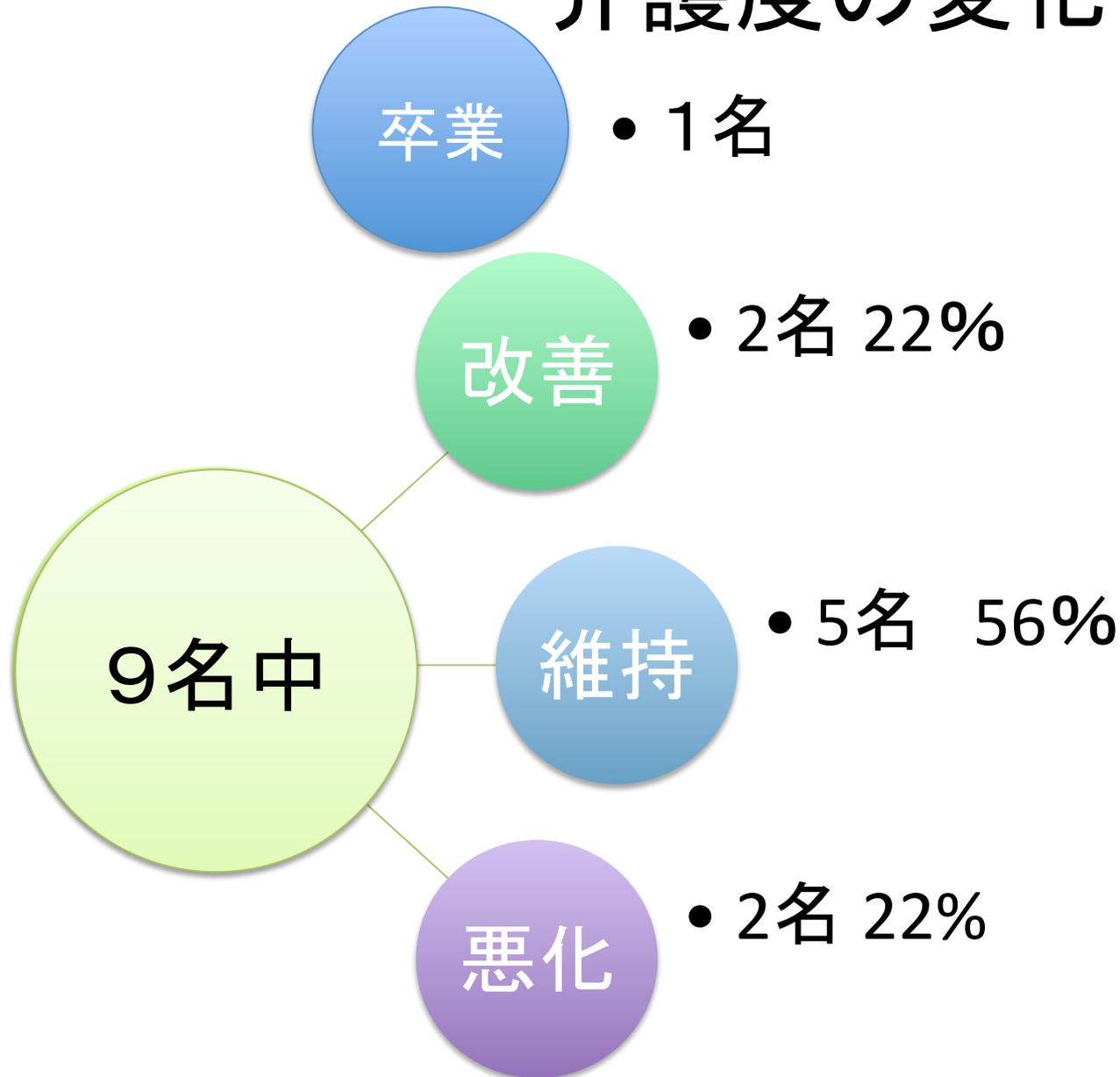


りぷらす

Link & Rehabilitation Plus

身体づくり、
仲間づくり、
居場所づくり。

デイサービスの卒業者 介護度の変化



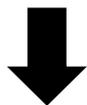
介護度の変化による、経済の変化

改善した場合

- 要介護2 ➡ 要介護1 通所介護1回／週利用

- 単価：579単位 ➡ 511単位

- 月：5,440円削減

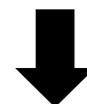


- 年65,280円削減

卒業した場合

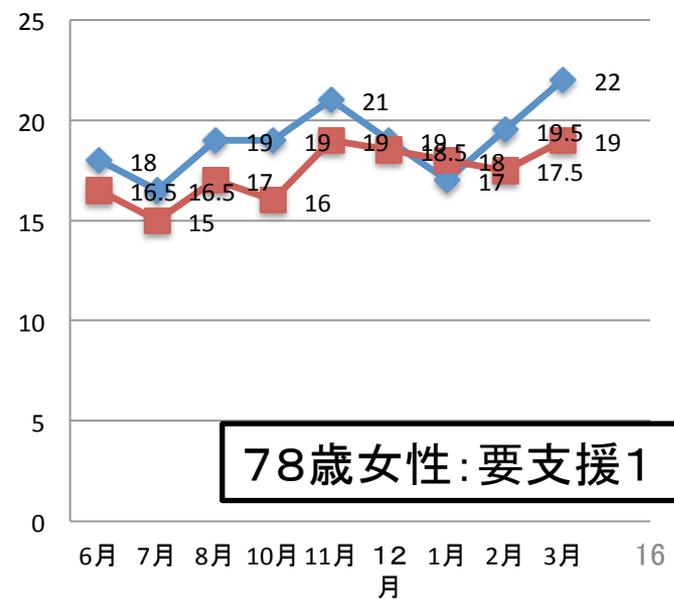
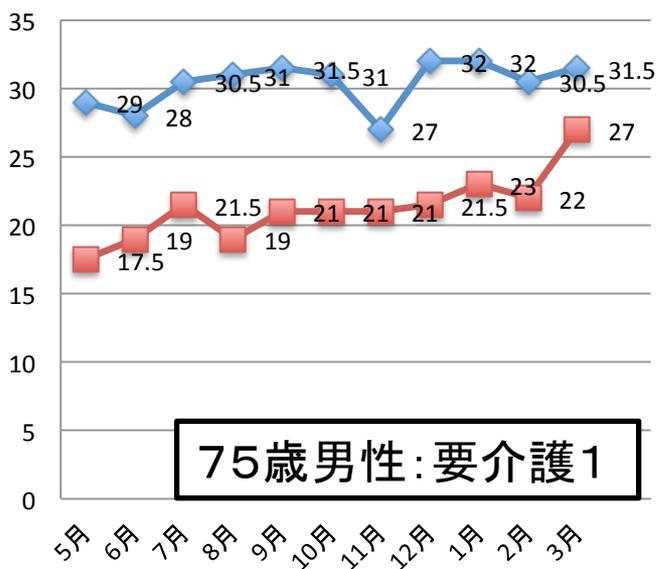
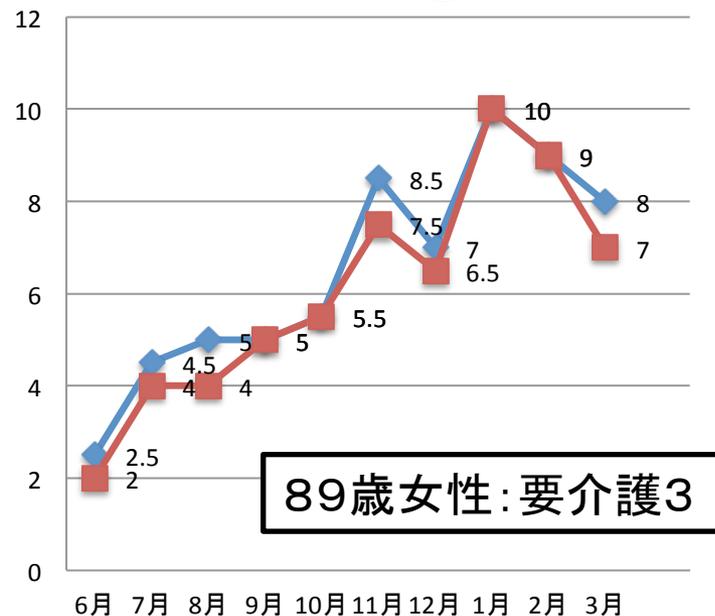
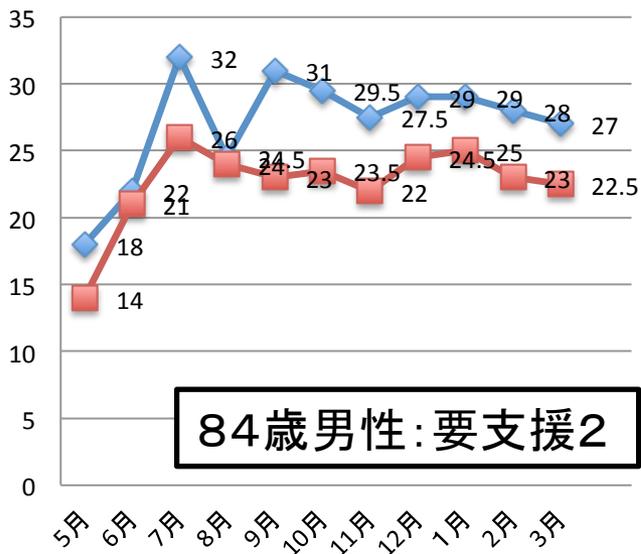
- 要支援1

- 月：23,240円



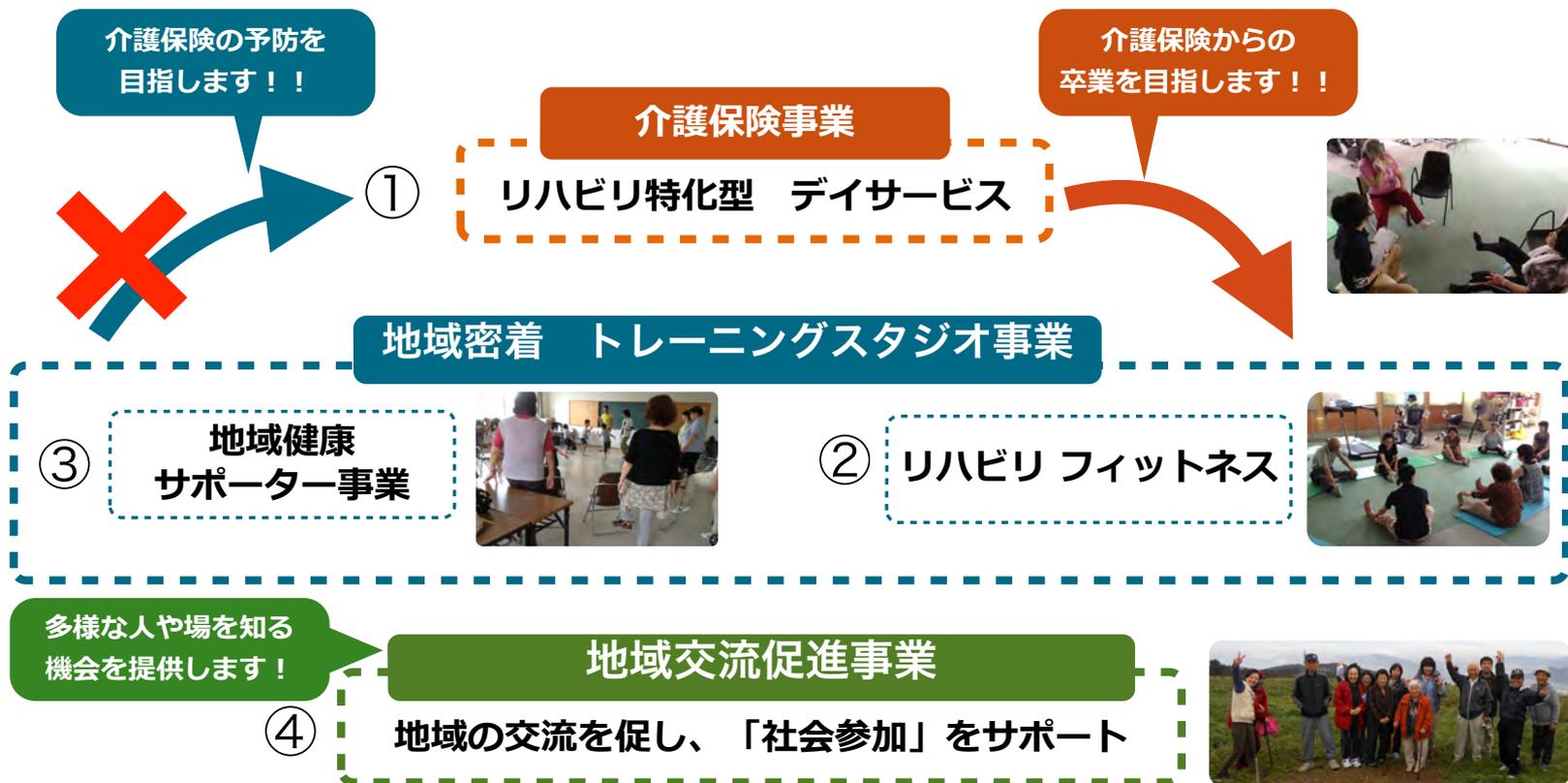
- 年278,880円

身体機能の変化(握力:kg)



地域を面で、経年的に支える仕組みを

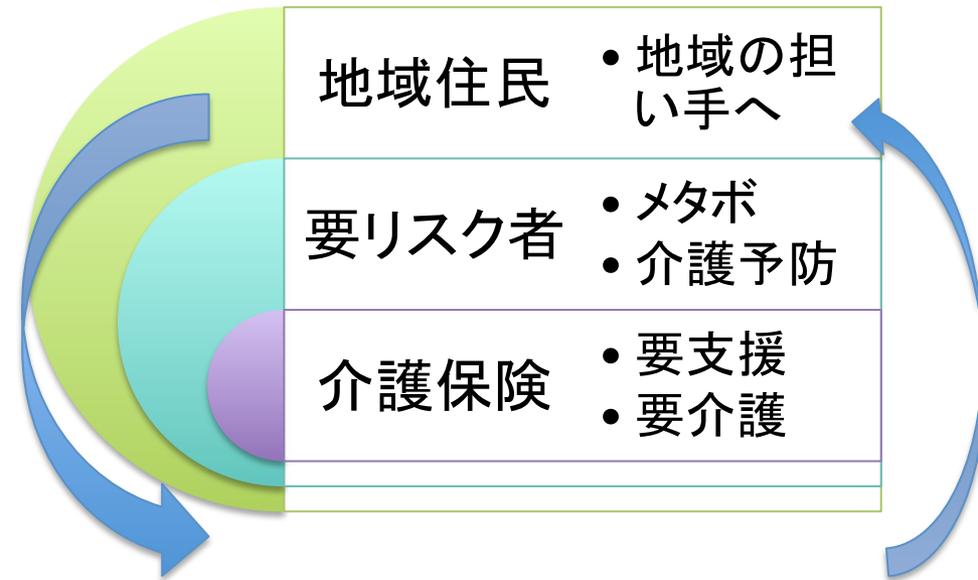
私たちは下記4つの事業で、地域の高齢者、障がい者の「自立」をサポートします



卒業後・予防ための受け皿を



地域住民と一緒に

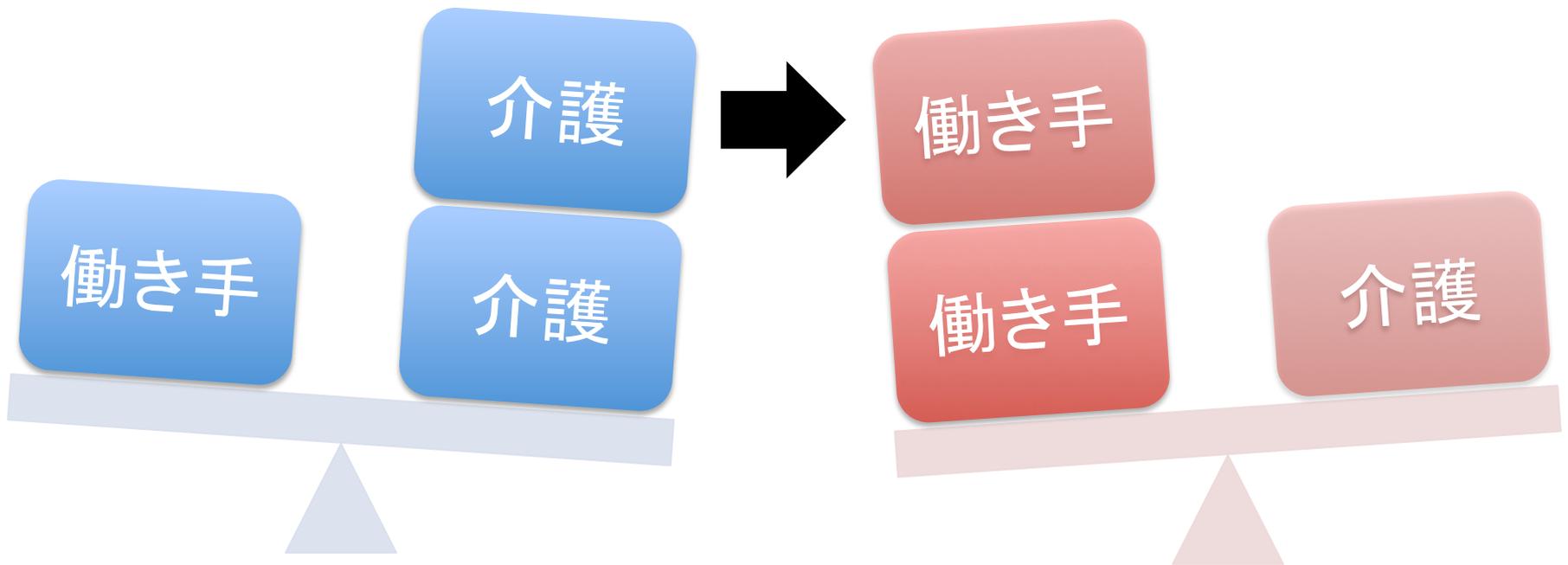


これからの日本を支えるために

介護（保険）からの卒業の価値

従来のモデル

これからのモデル



当事者を改善 = 家族 (働き手) を支える = 産業 を支える

東北から日本のスタンダードを

